科目名	P C活用 3						年度	2025	
英語科目名	PC Utilization3					学期	前期		
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 スポーツビジネスコース 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	演習
担当教員	安本和則 / 神谷菊江	教員の実務経験		有	実務経験の職種 システ		テムエンジニア		

【科目の目的】

PowerPoint2021の基本的な使い方を学び、様々な集計表を効率的に作成できるスキルを修得することを目的とする。

【科目の概要】

ビジネス実務上、必須となるPowerPointの基本的な使用方法とその応用について学びます。

【到達目標】

MicrosoftPowerPointの基本的な使い方を学び、様々な集計表を効率的に作成できるスキルを修得するとともに、Windowsや Officeソフト共通の基本操作を修得することで、応用力と実践力を身に付けます。

【授業の注意点】

PowerPointの基本操作からゆっくり進めます。疑問点はそのままにしないで、質問してください。毎回の積み重ねが大切で す。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。

評価基準=ルーブリック								
ルーブリック			レベル3	レベル2	レベル1			
評価	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力			
到達目標 A	PowerPointの使用用 途・使用方法を十分 に理解できる		PowerPointの使用用 途・使用方法をある 程度理解できる		PowerPointの使用用 途・使用方法を理解 できていない			
到達目標 B	1/12を十分に行りこと		PowerPointの基本操作をある程度行うことができる	PowerPointの基本操 作を行うことができ ない				
到達目標 C	PowerPointを使って 素早く・綺麗に資料 を作成することがで きる		PowerPointを使って ある程度資料を作成 することができる		PowerPointを使って 資料を作成すること ができない			
到達目標 D	PowerPointを使って プレゼンテーション を十分にすることが できる		PowerPointをを使っ てプレゼンテーショ ンをある程度するこ とができる		PowerPointを使って プレゼンテーション をすることができな い			

【教科書】

配布プリント

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験と課題を総合的に評価します。積極的な授業参加度、授業態度によって評価します。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		P C活用 3					2025	
英語表記		PC Utilization3					前	ij
回数	授業テーマ	各授業の目的	的 授業内容 到達目標=修得するスキル			評価方法	自己評価	
	オリエンテーション、	PowerPointの基本操作に ついて理解し、プレゼン	1 オリエンテーション		授業内容と進め方について理解できる			
1	PowerPointの基 本操作①	テーションの資料を作成できる	2 基本操	2 基本操作① Powerpointの基本操作について理解できる			2	
2	基本操作②	PowerPointの基本操作に ついて理解し、プレゼン テーションの資料を作成 できる	1 基本操作② Powerpointの基本操作について理解できる				2	
3	基本操作③	PowerPointの基本操作に ついて理解し、プレゼン テーションの資料を作成 できる	Powerpointの基本操作について理解できる			2		
4	基本操作④	PowerPointの基本操作に ついて理解し、プレゼン テーションの資料を作成 できる	って理解し、プレゼン ーションの資料を作成 1 基本操作④ Powerpointの基本操作について理解できる				2	
5	基本操作⑤	PowerPointの基本操作に ついて理解し、プレゼン テーションの資料を作成 できる	って理解し、プレゼン ーションの資料を作成 1 基本操作⑤ Powerpointの基本操作について理解できる				2	
6	基本操作⑥	PowerPointの基本操作に ついて理解し、プレゼン テーションの資料を作成 できる	1 基本操	作⑥	Powerpointの基本操作について理解できる		2	
7	//	PowerPointの基本操作に ついて理解し、プレゼン テーションの資料を作成 できる	, 基本操作の復讐と資		これまで学んだ基本操作について理解している			
7	復習と総合演習			料の作成	Power Pointを利用してプレゼンテーション資成できる	料が作	2	
	理解度チェック		1振り返り これまでの授業を振り返ることができる					
8		PowerPointの基本操作に ついての理解度を確認す る	2 自己評価 自身のプレゼンテーションスキルと基本操作について自 価することができる		て自己評	2		
			3 目標設定	 定	これまでの振り返りをもとに今後の目標設定ができ	<u></u> る	ļ	
9	応用操作①	PowerPointの応用操作に ついて理解し、伝わりや すいプレゼンテーション の資料を作成できる	Powermointの内田場作について理解できる				2	
10	応用操作②	PowerPointの応用操作に ついて理解し、伝わりや すいプレゼンテーション の資料を作成できる	1 応用操	作②	Powerpointの応用操作について理解できる			
11	応用操作③	PowerPointの応用操作に ついて理解し、伝わりや すいプレゼンテーション の資料を作成できる	1 応用操	作③	Powerpointの応用操作について理解できる		2	
12	応用操作④	PowerPointの応用操作に ついて理解し、伝わりや すいプレゼンテーション の資料を作成できる	1 応用操	作④	Powerpointの応用操作について理解できる		2	
	総合演習		自分で作成した資料 1 でプレゼンテーショ	プレゼン企画ができる様になる				
13		プレゼンテーション		プレゼンテーションを体験することができる 効果的な資料の作成について深く考えることができる				
			ンを行う					
14	期末課題制作	期末試験に向けた課 題の作成を行う	期末試験に向けたプレゼンテーション課 伝わりやすいプレゼンテーションの資料を作成で題の作成を行う		成できる	2		
			1 振り返	ŋ	これまでの授業を振り返ることができる			
15	総まとめ	まとめ		価	自身のプレゼンテーションスキルと基本操作につい 価することができる			
			3 目標設定	3 目標設定 これまでの振り返りをもとに今後の目標設定ができる		る		

評価方法:1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった